

かみごとう・ならお、ハウステンボス海の駅 BOAT FISHING GAMES 2026 大会レギュレーション（参加規約）

2026年10月31日（土）開催 荒天時等予備日：11月1日（日） 寄港・検量：かみごとう・ならお海の駅（上五島・奈良尾漁港）

1. 大会理念と資源保護

本大会は、佐世保沖・平戸・上五島海域の豊かな水産資源と美しい海を守り、持続可能なボートフィッシングを推進するための「環境配慮・資源保護型大会」です。参加者は長崎県漁業調整規則等を遵守し、フェア精神と高いマナーを持って競技に臨んでください。

2. 日程・競技時間

開催日	2026年10月31日（土）
荒天時等予備日	翌11月1日（日）
スタートフィッシング	日の出とともに
検量時間	11:00～17:00（17:00を検量締切とします）
表彰式・パーティー	18:00～ 五島列島リゾートホテル マルゲリータ奈良尾

3. 競技・航行ルール

- **出港地**：参加艇ホームポート（奈良尾前泊での奈良尾出港も可能）
- **寄港地**：かみごとう・ならお海の駅（上五島・奈良尾漁港）
- **競技エリア**：佐世保沖、五島灘、上五島海域（釣行・航行は各艇の船舶免許・航行区域の範囲内に限る）
- **釣り方**：船からのルアーフィッシング（ジギング、キャストイング、タイラバ等）に限る。**※餌釣りは禁止。**

4. 検量・審査基準

資源保護と競技性の両立を図るため、釣った魚すべてを持ち込むのではなく、「指定魚種のサイズ（全長）」および「リミット（限定尾数）」による審査を行います。

- **バッグリミット（検量尾数制限）**：各カテゴリー（青物・根魚など）毎に、検量に提出できるのは1艇あたり最大3尾までとします。
- **リサイズ（小型魚の放流義務）**：本大会が定める「検量可能サイズ」に満たない小型個体が釣れた場合は、キープせず、その場で直ちに再放流（リリース）してください。
- **クロマグロについて**：30kg未満の小型クロマグロの採捕は法律で禁止されています。また30kg以上であっても政府・水産庁の採捕停止命令が出ている期間は、ヒットした時点で即時放流（写真撮影のための船上へのずり上げも禁止）とし、大会の審査対象外とします。30kg以上であっても水産庁への事前届出を行っていない艇は大会の審査対象外です。

5. 小型魚・放流魚への配慮

上五島・五島灘の深場（水深 50m 以上）から釣り上げた根魚等は、水圧変化により浮き袋が膨張します。参加艇は、基準サイズ以下の小型魚を海へ帰す（リリースする）際、魚が自力で深場へ戻れるよう、極力「エア抜き針（ベンチレーター）」等での減圧処置へのご協力をお願いいたします。

6. 検量対象魚種およびサイズ・リミットリスト

本海域の豊富な魚影を考慮し、一般的な長崎県の規則よりも一回り大きくキープサイズ（検量サイズ）を設定しています。これに満たない魚は、検量対象外としてその場での放流を義務付けます。

カテゴリー	対象魚種	検量可能サイズ （ミニマム）	検量制限数 （リミット）	備考
① 青物部門	ヒラマサ ブリ（ワラサ） カンパチ	全長 50cm 以上	1 艇につき最大 3 尾まで	50cm 未満の「ヒラゴ」 「ヤズ」「ネリゴ」は、 その場でリリース。
② ロックフィッシュ部門	キジハタ（アコウ） アカハタ オオモンハタ マハタ 等	全長 30cm 以上	1 艇につき最大 3 尾まで	根魚は成長が非常に遅いため、30cm 未満は放流。 抱卵個体も極力放流を推奨。
③ タイラバ（マダイ）部門	マダイ	全長 35cm 以上	1 艇につき最大 3 尾まで	35cm 未満はその場でリリース（タイラバ等で混じる小型個体は対象外）。

7. 順位決定方法および審査方法

本大会の順位は、各艇が検量に提出した魚の「最大全長（cm）」によって決定します。

- **検量手続き**：奈良尾漁港寄港後、大会本部が用意する公式計測器にて大会スタッフが計測を行います。各艇の代表者が必ず立ち会ってください。
- **提出リミット**：検量対象魚種リストに準じ、各カテゴリーの規定尾数（青物 3 尾、根魚 3 尾、マダイ 3 尾）を超えての検量提出はできません。クーラーボックスから検量に出す魚を事前に選別した上で、検量所へお持ち込みください。

8. タイブ레이크基準（同寸時の優先順位）

計測結果（全長）が完全に一致した場合は、検量受付時間の早い艇（先に検量を済ませた艇）を上位とします。

9. 失格およびペナルティ事項

以下の項目に該当した場合、主催者の判断により減点、釣果の没収、または失格（順位除外）処分となります。

- **帰港時間の遅れ（タイムオーバー）**：規定の帰港時間（検量締切 17:00）を 1 分でも過ぎた場合は、理由を問わず一律 1 分につき全長（長寸）の 1% 減点ペナルティとなります。

- **サイズ未達魚の持ち込み**：検量対象サイズ未満の魚（ノンキーパー）を検量所に持ち込んだ場合、その魚種カテゴリーの当日の釣果はすべて無効（0点）となります。
- **禁止エリア・手法での釣獲**：餌釣りの使用、漁具・養殖施設・定置網周辺での釣り、またはボートの航行可能区域外での釣り（船舶免許の範囲外など）が発覚した場合、即座に失格となります。
- **虚偽の申告**：他艇からの魚の譲渡、または大会時間外に釣った魚の持ち込みが発覚した場合は、チーム全員を失格とし、今後の大会への参加を禁止します。

10. 安全管理およびその他注意事項

- **乗船者全員のライフジャケット着用**：競技中は、国土交通省型式承認品（桜マーク付き）のライフジャケットを常時正しく着用してください。未着用が確認された場合は失格となります。
- **天候悪化による中止判断**：当日の気象・海象状況により、主催者が危険と判断した場合は、大会の縮小・中止、またはエリアの制限を行います。主催者からの無線や連絡には常に留意してください。
- **若松瀬戸航行ルール**：若松瀬戸を航行する際には船速 15 ノット以下で航行すること。

11. 部門・賞

【青物部門】

上五島エリアの代名詞である「大型青物」をターゲットにした、本大会の花形部門です。

- **対象魚**：ヒラマサ、ブリ、カンパチ
- **審査方法**：対象魚の「1尾の全長（長寸）」
- **エリアの特性**：早潮エリアや、五島灘の沈み瀬周辺でのガチンコジギング。10kg オーバーのヒラマサなど、一発逆転のビッグフィッシュが狙える夢のある部門です。

【ロックフィッシュ部門】

上五島エリアの豊かな海底資源を象徴する、最もテクニカルで人気の高い部門です。

- **対象魚**：キジハタ（アコウ）、アカハタ、マハタ、オオモンハタ
- **審査方法**：対象魚の「1尾の全長（長寸）」
- **エリアの特性**：上五島周辺の岩礁帯や、佐世保沖の起伏に富んだエリア。スロージギングやライトジギングが有利になります。

【タイラバ部門】

タイラバを楽しむ参加者も公平に競える、間口の広い部門です。

- **対象魚**：マダイ
- **審査方法**：「マダイ1尾の全長（長寸）」
- **エリアの特性**：佐世保沖や五島灘の砂泥地・ブレイクライン。初心者やファミリー同伴のボートでも大鯛や良型を狙って上位に食い込めるチャンスがある部門です。

【特別賞・お楽しみ賞】

- **上五島ビッグゲーム賞（大物賞）**：全魚種の中で「最も全長（長寸）が大きかった1尾」を釣り上げたチームに贈られます。
- **珍魚・他魚種賞（バラエティ賞）**：上記3部門に含まれない魚の良型を釣ったボートに贈られる賞。表彰式当日に「サイコロ」を振り対象魚種を決めます。何が飛び出すか分からない五島の海をお楽しみください。

- **レディース・ビッグフィッシュ賞**：女性アングラーが釣り上げた全魚種の中で「最も全長（長寸）が大きかった1尾」で競います。自己申告と写真（動画）証明を義務化します。「ヒットからランディング（タモ入れ寸前）まで、レディース本人が他人の手を借りずにロッドを保持して釣り上げた魚」のみを対象とし、検量時に、スマートフォン等で撮影した「本人がファイトしている（または魚を掲げている）写真か動画」の提示を必須とします。

12. 参加費

大会参加費（1艇あたり）	30,000 円 ※第1回大会は無料
参加者1人あたり（パーティ・記念ポロシャツ代含む）	9,000 円
ホテル素泊まり宿泊パック（参加者1人あたり） 五島列島リゾートホテル マルゲリータ奈良尾 素泊まり＋ パーティ＋記念ポロシャツ代含む	20,000 円
お弁当（マルゲリータ奈良尾製・釣り弁）	1,000 円

13. その他（協力のお願い）

- **釣り上げた魚の寄付**：海洋資源保護や地域貢献を目的に、**大会当日に釣り上げた魚の寄付にご協力ください**。大会実行委員会より地元漁業組合に寄付させていただきます。

14. 申込方法・お問い合わせ

- **申込締切**：2026年10月16日（金）
- **申込方法**：所定の「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、メールまたはFAXにてお送りください。
「誓約書・免責同意書」は乗船者全員が署名のうえ、当日受付にご提出ください。
- **大会事務局**：ハウステンボスマリーナ
TEL：0956-27-0258 ／ FAX：0956-27-0968
E-mail：desk@htb-marina.com